

No. 774

# はやくも師走

90

—東京—

はやくもお目見えした、サンタクロース。全国のトップを切って、東京有楽町のあるデパートでは、クリスマスセールを開催。一方、浅草の羽子板問屋さんでは、復古調ムードを当てこんで、売りこみに今から大忙しです。

11月11日は暮のムードをかきたてる西の市。東京台東区の鶯神社は、17万人の人出でにぎわいました。いざなぎ景気に、福をよぶくま手の売れ行きも上々。早くも、師走の風が吹きはじめました。

# いつ帰る北方領土

270

—東京・北海道—

北海道最東端のノサップ岬からわずか3.7キロしか離れていない歯舞諸島、そして国後、択捉。去る10月東京で本土復帰を願う「北方領土復帰国民大会」が行なわれました。つづいて田中総理府総務長官が北方水域を視察。戦後23年地元漁民にとって自分たちの島を前にしながら、すでに「領土問題は解決済み」というソ連政府。いま北方領土問題は厳しい現実と直面しているのです。

# 混迷続く大学紛争

240

11月10日、東京・両国の日大講堂には約1万3千人が集まり、紛争収拾の全学父兄大会を開きました。だが、当日全学共闘会議の学生が会場へ押しかけ大混乱、親と子の力の対決となりました。一方、東京大学では、林文学部長を軟禁し、「かんずめ団交」。林教授は173時間目にドクター・ストップがかかってやっと釈放されました。その夜、さらに闘争を強化し、全学封鎖を打ちだした全学共闘会議の学生と、これを阻止する日共系学生が乱闘、多数の負傷者を出す不祥事が発生しました。